

2022年度

東西学術研究所 / 経済・政治研究所 / 法学研究所3研究所合同シンポジウム



# 台湾の現在



2022年

10月29日(土)

13:00~18:00

対面・オンライン併用

聴講無料 事前申込制  
(対面は先着80名)



申込URL : <https://forms.gle/esFm13Ymfs69SZ3e7>

申込締切日 : 10月24日(月) 17:00

台湾は東アジア世界の中できわめて重要な位置にあります。その技術がデジタルや半導体などのハイテク分野において世界をリードする力を持っていることもよく知られるとおりです。本シンポジウムでは台湾の現在につき、文化、経済、政治などの面から最新の動向を論じ、日本との関係についても改めて考えてみます。ふるってご参加ください。

【場所】

関西大学梅田キャンパス8階ホール

〒530-0014

大阪市北区鶴野町1番5号 TEL:06-4256-6410



## プログラム

開始 13:00

【司会】 吾妻 重二(東西学術研究所長 関西大学 文学部 教授)

【挨拶】 前田 裕(関西大学学長)

飯島 暢(法学研究所長 関西大学 法学部 教授)

基調講演 13:20~14:20

徐 興慶(東呉大学 講座教授 前中国文化大学学長)

「台湾における日本研究の過去、現在と未来」

講演 14:30~15:10

張 文菁(愛知県立大学 外国語学部 准教授)

「台湾文学にとっての「国語」について」

15:20~16:00

北波 道子(関西大学 経済学部 教授)

「台湾の30年：1980年代末から現在にいたる内外の変化を概観する」

16:10~16:50

鄭 方婷(アジア経済研究所(新領域研究センター・法・制度研究グループ)研究員)

「『カーボン・ニュートラル』に向けた台湾の政策」

総合討論 17:00~17:50

【閉会挨拶】 宇恵 勝也(経済・政治研究所長 関西大学 商学部 教授)

関西大学 研究所事務グループ

問合せ先

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

Tel.06-6368-1179 Fax.06-6339-7721

E-mail touzaiken@ml.kandai.jp